

# どーらく 改題 逆説土楽たより

断捨離考

3月号(NO42)通巻 192号

2022年3月10日(木)発行(毎月10日)

【農暦】春の芽吹きの中で、農作業を楽しみたいと思う！

○関東で春一番が5日に吹いた。去年は2月4日だったと云うから一ヶ月遅い。5日は啓蟄である。陽気に誘われて、土の中から虫が動き出すこと云う。何となくそんな気配を感じる。オイヌノフグリとホトケノザが花を咲かせていた。春間近を感じる。だが、三寒四温と云うが、今日(8日)は寒い。温かい日の後の寒さは体の芯まで凍えそうに感じる。

○コロナ感染拡大は高止まりで収束の先が見えない。それにウクライナ侵攻である。北京冬季オリンピックのアスリートの熱気が一挙に飛んでしまう。コロナ、それに温暖化である。覇権主義的な世論、火種があっちこちに嫌なものを感じていたが、戦争の勝者はいない。残るのは悲惨な弱者だけである。核抑止の先の想像力を働かせなくてはならない。

○ウクライナ侵攻を巡る情報は、情報戦という言葉があるように何が真実なのか疑心暗鬼になる。弱者は情報弱者でもあるのである。マスコミが戦争を煽るのではないかと心配になる。妄言は慎みたいと思う。コロナ禍だけでも重苦しい社会になっている。それに温暖化は大変なところにある。それは世界の知見である筈である。戦争などしている場合ではない。一日でも早い収束を祈るだけである。

○善隣友好という言葉が聞かれなくなった。仮想敵国、覇権主義、核抑止などの言葉ばかりである。憎悪ではなく友愛、少数意見・弱者の尊重である。北京冬季パラリンピック競技が行われているが、アスリートの健闘を讃え合う精神は共感を生む。憎悪からは何も生まれない。憎悪を煽ることは慎みたい。人類愛に満ちた世界を信じたい。

○先月に続いて、篠竹刈りを続けている。やってもやっても篠竹がある。キリがない。食べ物ではないので、食傷気味とは言わないが、そんな気分になっている。この辺で妥協し、これからは春耕して、じゃが芋植え、春野菜など種蒔きなどをはじめたいと思う。ウクライナ停戦、コロナ収束を祈りながら、春の芽吹きの中で、農作業を楽しみたいと思う。(了)

【楽農】<畑>柿・クリなど剪定。周辺の篠竹刈りなど繰り返し作業。

【楽市】イベントなど；地元のクリーン活動(26日)川柳の会(3日)皆でエネルギーを考えよう講演会(6日)



<庭の椿>8日撮影



<五本木公園>23日撮影

【つぶやき=Tweet】「女性の働きやすさ」で、日本は29カ国中28位だった。！

○8日は国際女性デーであった。国際女性デーの起源は1908年の3月8日にニューヨークで女性たちが労働条件の改善と参政権を求めて抗議活動を行ったことに由来するという。女性たちの抗議デモには1万5千人もが参加したという。イギリスの経済雑誌エコノミストが公表した、先進国を対象とした「女性の働きやすさ」の最新ランキングで、日本は29カ国中28位だった。男女間の賃金格差や女性の管理職の割合など、10の指標に基づいていると、最下位は韓国で、日本と韓国は2016年から同じ順位にあるという。



＜庭の梅＞8日撮影

○女性の働き方改革が言われているが一向に改善されていないことが国際比較からも見える。2021年の世界のジェンダーギャップ指数で日本は156か国中120位（前は153か国中121位）である。先進国の中で最低レベル、アジア諸国の中で韓国や中国、ASEAN諸国より低い。母子家庭の貧困問題のニュースがあるが、日本の女性の置かれた環境が国際比較においても低いことが背景にある。

○コロナ禍で医療、保育などの女性のエッセンシャルワーカーの問題が話題になったが8日の国際女性デーに当って考えなくてはならない課題である。女性の社会進出は出来ていると言われるが、格差社会の下層に組み込まれただけの様な気がする。政府に行政に改革を問わなくてはならないと思う。国際紛争もだが弱者の視点を持つ事が大事だと思う。

○“ウクライナの侵攻が許せない！ウクライナの人々とともに…といいながら、沖縄と島々に基地を置きまくる。そこに沖縄の人の人権は剥奪される。基地があれば攻撃される。そういう危険にさらす。それで、世界中も、イスラエルのパレスチナ侵略には沈黙。アメリカの中東やアフガニスタンでの侵略は赦しつつ、ロシアを悪という。そういう矛盾



＜五十三次＞日動美術館で26日撮影

が、私たちの側にあるうちは、プーチンや習金平には勝てない。身勝手さは、私たちの中の欲望にある。” ネットにあった一文である。強者の身勝手な論理こそが問題なのだと思う。国際女性デー続きになるが、ジェンダーフリーが進まないのは身勝手な論理と弱者の視点の欠如にあるのかも知れない。自戒を込めて問いたいことは多い。

○天声人語に“浮浪児とさげすまれ、差別を受けた人のこと”が書かれていた。孤児に責任など無い。人間の性なのか、自己責任と言わんばかりに差別する。身勝手は怖い。(了)

○断捨離考：計画し考える事だけでもと継続。

【後記】ウクライナで思う事。それは、身勝手な論理かと思う。【HPに転載】

発行者；小暮虎雄

住所；笠間市本戸4201-10

携帯電話；090-9333-4135

HP；kogure農場

メール；torao-k@nifty.com